



2015年1月28日

内閣総理大臣 安倍晋三 様
防衛大臣 中谷 元 様

日本YWCA
会長 俣野尚子
総幹事 西原美香子

辺野古新基地建設 埋め立て工事強行に対する抗議声明

沖縄防衛局は、名護市辺野古新基地建設で、「事実上の埋め立て工事」(防衛関係者)である仮設栈橋(岸壁)工事の準備を開始したと報じられました。1月26日、翁長雄志沖縄県知事が、防衛省沖縄防衛局に対して工事の中断を要請した翌日の大がかりな作業開始は、県民の意思・願いを無視するものであり、私たち日本YWCAは日本政府に対して強く抗議します。

昨秋からの名護市長選挙・沖縄県知事選挙・衆議院選挙で、保革を超えた「オール沖縄」が、「基地はいらぬ」を表明して県民の支持を得ました。このような沖縄の人びとの民意を無視して、政府は新基地建設を推し進め、海上保安庁の強行な排除行動により、新基地建設に反対する市民が暴力を受け続けています。

日本YWCAは、女性や子どもたちが安全で安心できる社会をつくり出すために、世界120か国のYWCAと連携して活動しています。軍事基地は、女性や子どもたちの安全と安心できる社会を破壊する存在です。そのことは、沖縄をはじめ世界各地の女性たちの証言からも明らかであり、歴史が証明しています。軍事力で平和をつくり出すことはできません。

日米安全保障条約と日米地位協定という負の仕組みを維持しつづけ、沖縄の負担を軽減することなく、普天間基地の「移設」と称して、民意を無視して、軍港付き新基地建設計画を推し進める日本政府の姿勢に強く抗議します。

日本YWCA 【駿河台オフィス】〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-8-11 東京YWCA会館302号室

TEL03-3292-6121 Fax03-3292-6122 office-japan@ywca.or.jp